

令和8年度第1回愛西市地域公共交通活性化協議会 次第

日 時 令和8年8月3日（月）午後2時から
場 所 愛西市役所南館会議室1－3・1－4

1. 会長あいさつ

2. 委嘱状の交付

3. 附議事項

報告事項

- (1) 令和7年度の公共交通の利用状況について（資料1）
- (2) 委託事業者決定及び今後のスケジュールについて（資料2）

協議事項

議案第1号

- (3) 令和7年度決算報告について（資料3）

議案第2号

- (4) 愛西市地域公共交通活性化協議会財務規程の一部改正について（資料4）

議案第3号

- (5) 各種アンケート（調査票案）について（資料5）

4. その他

令和8年度第1回愛西市地域公共交通活性化協議会 出席者名簿

(R8.8.3 月 PM2:00～)愛西市役所南館会議室1-3・1-4

	委員区分	機関・会社・団体等の名称	所属	職名	名前	出欠席	代理出席者	
1	学識経験者	公益財団法人 豊田都市交通研究所	-	研究部長	山崎 基浩	出席		
2	市民及び公共交通利用者の代表	市民代表(総代会代表)	-		山内 幸夫	出席		
3		市民代表(民生児童委員代表)	-		堀田 宗一	出席		
4		市民代表	-		大橋 理絵	出席		
5		市民代表	-		武田 有沙	出席		
6		市民代表	-		福田 道雄	出席		
7		市民代表	-		水野 壽里	出席		
8	一般旅客自動車運送事業者及び関係団体の職員	名古屋タクシー協会	-	専務理事	野田 敏幸	欠席		
9		公益社団法人愛知県バス協会	-	専務理事	小林 裕之	出席	業務課長	(代理人) 徳田 裕二
10		名古屋鉄道株式会社	地域連携部	主務	夫馬 康昌	出席		
11		株式会社玉利タクシー	-	総務部長	宮本 信雄	出席		
12		(巡回バス運行事業者) 栄進物流株式会社	-	顧問	堀尾 勝	出席		
13	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表又はその指名する者	愛知県交通運輸産業労働組合協議会	-	事務局次長	深町 明弘	出席	幹事	(代理人) 伊藤 豊大
14	国土交通省中部運輸局愛知運輸支局長又はその指名する者	中部運輸局	愛知運輸支局 企画調整担当	首席運輸企画専門官	原田 光一郎	出席		
15	愛知県の関係行政機関の職員	愛知県海部建設事務所	維持管理課	課長	近藤 久雄	出席	主事	(代理人) 加藤 拓海
16		愛知県津島警察署	交通課	交通課長	江口 泰介	欠席		
17		愛知県都市・交通局	交通対策課	担当課長	高臣 綾子	出席		
18	市長が必要と認める者	津島市	総合政策部企画政策課	課長	木谷 時久	欠席		
19		弥富市	市民生活部市民協働課	課長	岩田 繁樹	出席		
20	副市長	愛西市	-	副市長	清水 栄利子	出席		
21	市職員	愛西市	産業建設部	部長	藤澤 寿章	出席		
22		愛西市	企画政策部長	部長	西川 稔	出席		

■ 関係課・団体

関係課	愛西市高齢福祉課課長補佐	猪飼 隆善
	愛西市社会福祉課課長補佐	加藤 大輔
関係団体	愛西市社会福祉協議会	竹村 ゆきこ

■ 事務局

主務者	愛西市総務部長	人見 英樹
事務局長	愛西市総務課長	伊藤 靖幸
事務局員	愛西市総務課課長補佐	水野 重仁
事務局員	愛西市総務課主査	曾根 晴之
事務局員	愛西市総務課主任	今田 茉里
事務局員	愛西市総務課主任	吉田 匠吾

■ 市の委託業者

株式会社国際開発コンサルタンツ 名古屋支店	小林 良治
	加藤 亮輔
	伊藤 啓二郎

愛西市の公共交通の利用実績について

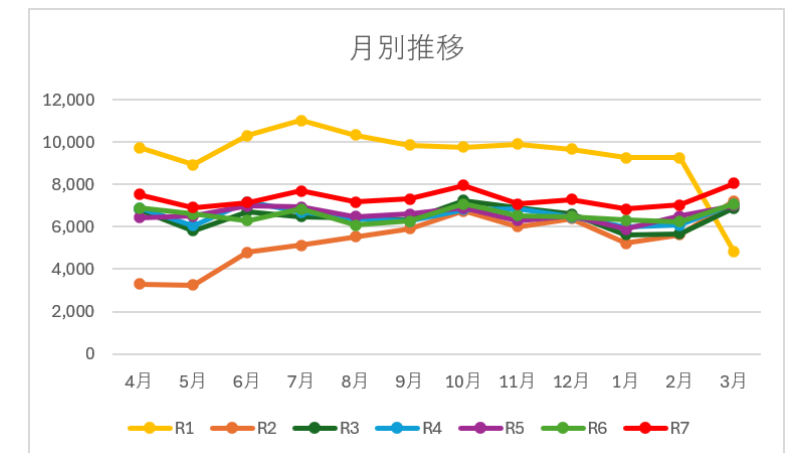
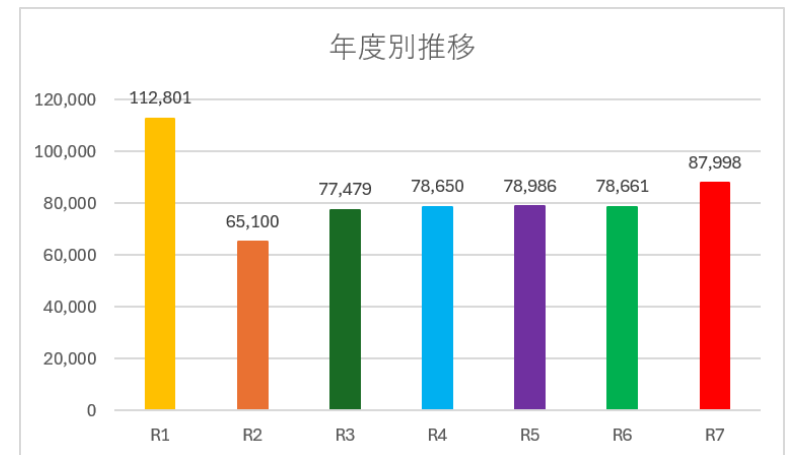
資料1

■ 巡回バス全体の利用実績

令和7年度の全ルート合計利用者数は87,998人（前年度比+9,337人、約11.9%増）となり、令和7年4月の改正効果により大幅な回復が見られました。

しかし、コロナ禍前の令和元年度（112,801人）と比較すると約78%の水準にとどまっており、着実な回復傾向にはあるものの、依然として2割強の減少幅が残る結果となっています。

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	前年比
4月	9,731	3,303	6,823	6,884	6,428	6,878	7,530	109.5%
5月	8,914	3,258	5,814	6,049	6,505	6,595	6,915	104.9%
6月	10,299	4,804	6,724	7,178	6,989	6,281	7,151	113.9%
7月	11,022	5,128	6,481	6,682	6,920	6,834	7,700	112.7%
8月	10,331	5,532	6,410	6,352	6,482	6,078	7,167	117.9%
9月	9,850	5,914	6,335	6,265	6,607	6,275	7,306	116.4%
10月	9,767	6,729	7,230	6,804	6,886	7,084	7,958	112.3%
11月	9,905	6,003	6,877	6,845	6,300	6,533	7,068	108.2%
12月	9,663	6,373	6,595	6,444	6,491	6,490	7,298	112.4%
1月	9,252	5,221	5,635	5,979	5,884	6,304	6,840	108.5%
2月	9,251	5,629	5,662	6,086	6,501	6,247	7,014	112.3%
3月	4,816	7,206	6,893	7,082	6,993	7,062	8,051	114.0%
合計	112,801	65,100	77,479	78,650	78,986	78,661	87,998	111.9%



■ 巡回バスルートごとの利用実績

ルートごとに前年と比較すると、ほとんどのルートで利用者が増えている状態です。

停留所別の利用状況では、「佐屋老人福祉センター」が全体の約 15.4%を占めて最多となっています。次いで「愛西市役所」や「佐織総合福祉センター」での乗降が多く、巡回バスが地域の公共・福祉・医療施設をつなぐ重要なアクセス基盤となっていることが伺えます。

ルート名	R1年度(人)	R6年度(人)	R7年度(人)	前年比(R7/R6)	R1比(R7/R1)
全ルート合計	112,801	78,661	87,998	111.90%	78.00%
佐屋西ルート	19,850	14,779	16,221	109.80%	81.70%
佐屋中央ルート	17,571	10,535	12,931	122.70%	73.60%
佐屋東ルート	23,184	15,954	18,893	118.40%	81.50%
佐織北ルート	15,772	11,113	11,509	103.60%	73.00%
佐織南ルート	9,655	7,832	9,756	124.60%	101.00%
立田ルート	5,149	2,772	2,533	91.40%	49.20%
八開ルート	10,180	6,987	7,103	101.70%	69.80%
海南病院ルート	11,440	8,689	9,052	104.20%	79.10%

ルートの詳細は以下のとおり。

- **佐屋西ルート**（前年比 109.8%）

停留所は「くひな公民館」「ピアゴ佐屋店西」「愛西プラザ」など地域の活動拠点や買い物目的の利用が定着しています。

- **佐屋中央ルート**（前年比 122.7%）

「いちい信用金庫」「愛西プラザ」「ヨシヅヤ佐屋店」など、日々の生活に密着した利用が活発です。

- **佐屋東ルート**（前年比 118.4%）

「富吉駅」や「永和駅」など、鉄道への乗り継ぎ手段として非常に重宝されています。

- **佐織北ルート**（前年比 103.6%）

「セントレー佐織西」や「勝幡駅」「藤浪駅」のほか、商業施設「ヨシヅヤ平和店」へのアクセス路線として機能しています。

- **佐織南ルート**（前年比 124.6%）

「藤浪駅」や「草平団地」を中心に、住宅地から駅等へ向かう生活の足として活躍しています。「津島市民病院」へのアクセス路線としても利用されています。

- **立田ルート**（前年比 91.4%）

「立田北部コミュニティ」等の利用はあるものの、全体的に低迷しています。

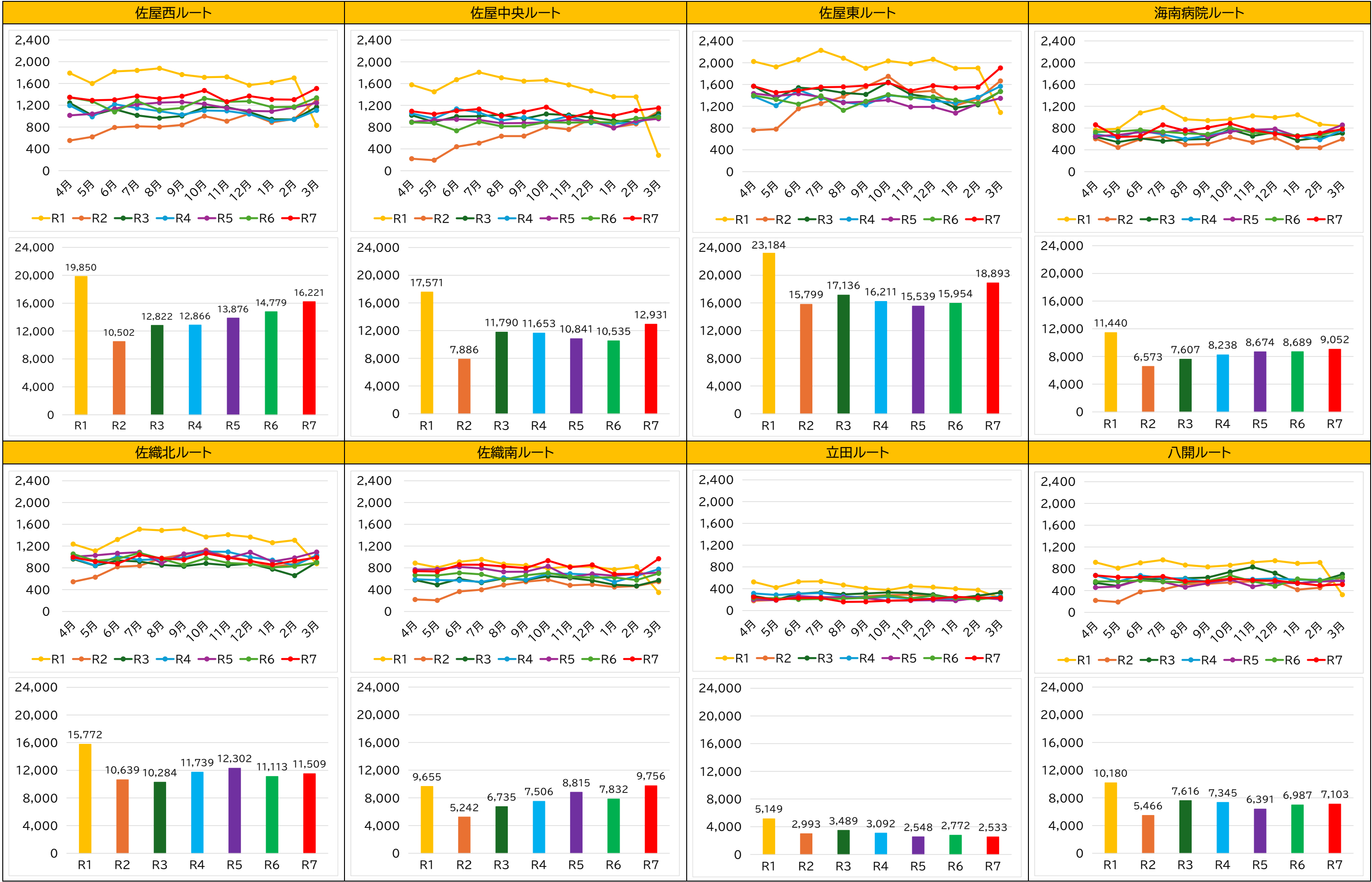
- **八開ルート**（前年比 101.7%）

「八開総合福祉センター（八開診療所）」「藤浪駅」の他、「立田北部コミュニティ」での乗り換えで利用されています。

- **海南病院ルート**（前年比 104.2%）

単一停留所としては圧倒的な乗降数となる「海南病院」へのアクセスに特化した、重要な通院路線です。

巡回バスルート別乗車数推移(上段:年度別月別比較、下段:年度別比較)



委託事業者の決定及び今後のスケジュールについて

資料 2

■ 愛西市地域公共交通計画策定業務委託事業者の決定について

- 愛西市地域公共交通計画の策定を支援する事業者が、「株式会社国際開発コンサルタント 名古屋支店」に決定しました。
- 契約事業者の選定は、公募型プロポーザル方式により行いました。
- 令和8年度は、地域公共交通の現状把握と課題整理のため、ビッグデータ等を活用した分析や、市民・バス利用者への各種調査・ヒアリングを実施します。これらの結果をもとに、「愛西市地域公共交通計画（骨子案）」の提案までを事業者と連携して行います。

● 事業者の主な業務実績

2025 年度	東郷町	地域公共交通計画策定支援業務
	豊明市	地域公共交通の改訂に向けた調査業務
	知立市	地域公共交通計画策定に向けた基礎調査
2024 年度	知多市	地域公共交通計画策定
	みよし市	地域公共交通計画改定業務
	扶桑町	地域公共交通計画修正等業務
2023 年度	小牧市	地域公共交通計画策定
	半田市	地域公共交通計画策定
	碧南市	地域公共交通計画策定
2022 年度	犬山市	地域公共交通計画策定
	安城市	地域公共交通計画策定

※愛知県内の自治体または法定協議会

	R 8 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R 9 1月	2月	3月
(1)愛西市の 地域概況の把握										
(2)公共交通の 現状の把握										
(3)①市民 アンケート		設計	調整	実施・回収	集計	分析				
(3)②乗降調査		設計	調整	実施・回収	集計	分析				
(3)③バス利用者 アンケート		設計	調整	実施・回収	集計	分析				
(3)④交通事業者等 関係者ヒアリング					設計	準備	実施	整理		
(4)地域公共交通 懇談会の開催支援		骨組み設計				準備	実施	整理		
(5)課題及び計画 骨子案の提案										
(6)業務報告書の 作成										
(7)①地域公共交通 協議会										
(7)②打合せ協議		●			●		●		●	●

※調整によって多少前後する場合があります

議案第1号

資料3

令和7年度愛西市地域公共交通活性化協議会 収支決算(案)

■ 歳入

(単位:円)

款	項	目	予算額	決算額	増減額	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	30,000	30,000	0	愛西市負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金	0	0	0	
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	0	0	0	
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	0	0	0	
計			30,000	30,000	0	

■ 歳出

(単位:円)

款	項	目	予算額	決算額	増減額	備考
1 総務費	1 会議費	1 会議費	0	0	0	
	2 事務費	1 事務費	30,000	9,702	△20,298	協議会印鑑代
	3 諸費	1 諸費	0	20,298	20,298	愛西市負担金清算返納金
2 事業費	1 事業費	1 事業費	0	0	0	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	0	0	0	
計			30,000	30,000	0	

■ 収支差引

差引残額(収入－支出):0 円

監査意見書

令和 7 年度愛西市地域公共交通活性化協議会収支決算について、諸帳簿及び
その証拠書類を監査した結果、適正に執行されていると認められることを報告
します。

令和 8 年 7 月 2 8 日

愛西市地域公共交通活性化協議会

監事 大橋 理絵

監事 福田 道雄

愛西市地域公共交通活性化協議会財務規程の一部を改正する規程（案）

愛西市地域公共交通活性化協議会財務規程の一部を次のように改正する。

別表第2を次のように改める。

別表第2（第4条第2項）

款	項	目
1 総務費	1 会議費	1 会議費
	2 事務費	1 事務費
	3 諸費	1 諸費
2 事業費	1 事業費	1 事業費
3 予備費	1 予備費	1 予備費

附 則

この規程は、令和8年 月 日から施行する。

愛西市地域公共交通活性化協議会財務規程 新旧対照表

現行	改正案
別表第2（第4条第2項）	別表第2（第4条第2項）
款 1 総務費	款 1 総務費
項 1 会議費	項 1 会議費
目 1 会議費	目 1 会議費
項 2 事務費	項 2 事務費
目 1 事務費	目 1 事務費
（新設）	項 <u>3 諸費</u>
	目 <u>1 諸費</u>
款 2 事業費	款 2 事業費
項 1 事業費	項 1 事業費
目 1 事業費	目 1 事業費
款 3 予備費	款 3 予備費
項 1 予備費	項 1 予備費
目 1 予備費	目 1 予備費

愛西市地域公共交通活性化協議会財務規程（案）

（趣旨）

第1条 この規程は、愛西市地域公共交通活性化協議会設置規約第12条の規定に基づき、愛西市地域公共交通活性化協議会（以下、「協議会」という。）の財務に関し、必要な事項を定めるものとする。

（予算）

第2条 協議会の予算は負担金、補助金及びその他収入をもって歳入とし、協議会の運営及び事業にかかる経費をもって歳出とする。

2 協議会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

3 会長は、毎会計年度予算を調製し、協議会に諮り、承認を受けるものとする。

4 会長は、前項の規定により、予算が協議会の承認を得たときは、当該予算書の写しを愛西市長に送付しなければならない。

（予算の補正）

第3条 会長は、会計年度の途中において、既定予算に補正の必要が生じたときは、これを調製し、速やかに協議会に諮るものとする。

2 前項の規定により、補正予算が協議会の承認を得たときは、前条第4項の規定を準用する

（予算の区分）

第4条 歳入予算の款、項及び目の区分は別表第1のとおりとする。

2 歳出予算の款、項及び目の区分は別表第2のとおりとする。

3 会長は、当該年度において臨時かつ特別な理由があるときは、別表第1及び別表第2に定める以外の項及び目を定めることができる。

（予算の流用及び予備費の充当）

第5条 会長は、協議会の運営及び事業の遂行上やむを得ないと判断したときは、歳出予算の流用及び予備費の充当をすることができる。

（出納及び現金等の保管）

第6条 協議会の出納は、会長が行う。

- 2 協議会に属する現金等は、銀行その他の金融機関に預け入れなければならない。

(協議会出納員)

第7条 会長は、協議会の事務局職員のうちから協議会出納員を命じ、会計事務を委任することができる。

- 2 会計事務に携わる事務局員は、現金の出納、保管その他の必要な事務の手続き等について適正に処理しなければならない。

(予算の執行)

第8条 協議会の予算に係る収入及び支出の手続きは、愛西市の例により行うものとする。

- 2 協議会出納員は、次の各号に定める簿冊を備え、出納の管理を行うものとする。

(1) 予算差引簿

(2) 前号に掲げるもののほか、必要な簿冊

(決算等)

第9条 会長は、毎会計年度終了後、遅滞なく協議会の決算を調製し、監事の監査意見書を付して、協議会の承認を得なければならない。

- 2 会長は前項の規定により協議会の承認を得たときは、当該決算書の写しを速やかに愛西市長に送付しなければならない。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、令和8年3月12日から施行する。

附 則

この規程は、令和8年 月 日から施行する。

別表第 1 （第 4 条第 1 項）

款	項	目
1 負担金	1 負担金	1 負担金
2 補助金	1 補助金	1 補助金
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入

別表第 2 （第 4 条第 2 項）

款	項	目
1 総務費	1 会議費	1 会議費
	2 事務費	1 事務費
	3 諸費	1 諸費
2 事業費	1 事業費	1 事業費
3 予備費	1 予備費	1 予備費

各種アンケート調査概要

①市民アンケート調査

項 目	内 容
調査対象	15 歳以上の愛西市民
配布数	3,000 通
配布回収方法	郵送で配布・回収（Web フォームを併用）
調査時期	令和 8 年 9 月予定
目的	市民の日常的な移動実態を把握するとともに、利用が可能となる条件や場面、今後の利用意向等を把握する。

■市民アンケート調査の項目と趣旨

項目	設問の趣旨
属性	・ アンケート回答者の属性・背景を把握するとともに、クロス集計項目として活用 (年齢、お住まい、同居家族、自家用車の保有・利用状況 等)
普段の外出状況について	・ 日常の暮らしにおける外出範囲（生活圏）や頻度、利用している移動手段を把握し、生活圏の設定等に活用
普段の外出（移動）での 困り具合について	・ 実施している交通施策等が市民の移動目的に合致しているかを検証
愛西市の公共交通について 知っていること	・ 公共交通の認知度より利便性向上に向けた周知項目を検討
各公共交通（鉄道、巡回バス、タクシー）について	・ 市内の公共交通の利用状況や満足度を把握 ・ 不満や利用しない理由を尋ね、利用促進や新規利用者獲得のための改善事項や潜在需要を把握
公共交通で行きたい施設	・ 公共交通を利用して行きたい施設を把握 ・ 地域ごとに巡回バス等の市内交通が経由すべき場所、施設を把握
愛西市巡回バスの今後の 運行について	・ 公共交通の費用等の情報を提供し、公共交通に対する関心を高める ・ 運賃や行政負担のあり方や意向を確認し、今後の施策を検討
新しい移動手段について	・ 新しい移動手段（デマンド型交通等）の特性を周知し、利用意向を把握
公共交通に関するアイデア について	・ 愛西市の公共交通をより良くし、乗ってみたいと思うようなアイデアや意見を把握

②利用者アンケート調査

項 目	内 容
調査路線	愛西市巡回バス全線の平日1日の全利用者
配布回収方法	車内にて乗車時に手渡しで配布、郵送で回収（Web フォームを併用）
調査時期	令和8年10～11月予定
目的	乗降調査では把握しきれない移動の質的な実態の把握に加え、利用者の経験を踏まえたサービス改善策の検討に活用する。

■バス利用者アンケート調査の項目と趣旨

項目	設問の趣旨
属性	・ アンケート回答者の属性・背景を把握するとともに、クロス集計項目として活用 (年齢、お住まい、自家用車の保有・利用状況 等)
受取った当日のバス利用	・ 調査票を受け取った当日のバスの利用状況を把握 ・ 満足度と利用状況のクロス集計により、路線別や利用状況別の満足度や改善事項を分析
サービス項目別満足度・重要度	・ バスに関するサービス項目別満足度を把握 ・ 路線別や利用状況別の分析により、属性別の改善すべき事項を抽出 ・ 不満事項を抽出し、回答結果を参考に改善策を検討
愛西市巡回バスの今後の運行について	・ 公共交通の費用等の情報を提供し、公共交通に対する関心を高める ・ 運賃や行政負担のあり方や意向を確認し、今後の施策を検討
自由意見	・ 愛西市の公共交通をより良くし、利用が増えるようなアイデアや意見を把握

③乗降調査

項 目	内 容
調査路線	愛西市巡回バス全線の平日1日の全利用者
配布回収方法	車内にて乗車時に手渡しで配布、降車時に手渡しで回収
調査時期	令和8年10～11月予定
目的	路線別・便別の利用実態、利用目的、乗継ぎ利用等、利用実態を把握し、移動ニーズに対応したサービスとなっているかを確認する。

■乗降調査の項目と趣旨

項目	設問の趣旨
属性	・ 利用者の属性・背景を把握し、基礎データとして活用 (お住まい、年齢、利用頻度)
受取った当日のバス利用について	・ 乗り継ぎや往復利用といったバスの利用実態について把握 (利用目的、最終目的地、往復利用、乗り継ぎ路線)
OD※	・ バス停別利用者数では把握できない乗降のつながりを把握 ・ 乗車路線、乗車便、乗車バス停、降車バス停を記録

※ODとは、起点(Origin)と終点(Destination)を表しており、本調査では「乗車したバス停」と「降車したバス停」のつながりのことをいう。

【調 査 票】

■あなたご自身のことについておたずねします

問1 あなたご自身のことについて教えてください。

① 性別 (1つに○)	1. 男性	2. 女性	3. 答えたくない
② 年齢 (1つに○)	1. 20 歳未満 4. 40 歳代 7. 65～69 歳	2. 20 歳代 5. 50 歳代 8. 70～74 歳	3. 30 歳代 6. 60～64 歳 9. 75 歳以上
③ お住まいの町名 (記入)	() 町		
④ 世帯の構成人数 (数字を記入)	() 人 ※ご本人様を含めてお考えください。		
⑤ (1)～(4)に該当する方が同居家族にいるか	(1) 小学校入学前の子ども	1. いる	2. いない
	(2) 小学生・中学生	1. いる	2. いない
	(3) 中学校卒業以上 18 歳以下の子	1. いる	2. いない
	(4) 65 歳以上の方	1. いる	2. いない
⑥ バス停などへ1人で歩ける距離 (1つに○)	1. 100m (およそ2分弱) 2. 300m (およそ5分) 3. 500m (およそ8分) 4. それ以上 5. 身体的な要因で歩く (移動する) ことができない		
⑦ 自家用車の所有状況 (1つに○)	1. 個人で自由に利用できる自家用車を所有している 2. 家族共用で利用できる自家用車を所有している 3. 自家用車は保有していない		
⑧ 自家用車の利用頻度 (1つに○) ※「送迎してもらう場合」も含めてお考えください。	1. ほぼ毎日 2. 週に2～3回程度 3. 週に1回程度 4. 月に数回程度 5. ほとんど利用しない 6. 全く利用しない		
⑨ 運転免許の有無 (1つに○) ※自家用車・バイク・原付の運転免許についてお考えください。	1. 免許を持っている 2. 持っていたが、自主返納などにより今は持っていない 3. 免許を取得したことがない ⇒ p.2 問2へお進みください		
⑩ 運転免許を返納しようと思う (返納した) 年齢 (1つに○)	1. 65 歳ごろ 2. 70 歳ごろ 3. 75 歳ごろ 4. 80 歳ごろ 5. 85 歳ごろ 6. 90 歳以上 7. 免許を返納するつもりはない ⇒ p.2 問2へお進みください		
⑪ 免許返納後に利用したい (利用している) 移動手段 (あてはまるものすべてに○)	1. 名鉄線 2. J R 線・近鉄線 3. 愛西市巡回バス 4. タクシー 5. 家族・知人などによる送迎 6. 自転車 7. 徒歩 8. その他 ()		

■普段の外出についておたずねします

問2 あなたは日頃、どのような外出をされていますか。最も頻度が高い外出と、その次に頻度が高い外出について、それぞれ①～⑥まで内容を教えてください。

	最も頻度が高い外出	その次に頻度が高い外出
① 目的 (1つに○)	1. 通勤 2. 通学 3. 通院 4. 買い物 5. 飲食 6. 観光・娯楽 7. 趣味・習い事 8. 訪問(知人宅など) 9. その他 ()	1. 通勤 2. 通学 3. 通院 4. 買い物 5. 飲食 6. 観光・娯楽 7. 趣味・習い事 8. 訪問(知人宅など) 9. その他 ()
② 目的地 (1つに○、記入)	1. 愛西市内(具体的な施設名を記入) 施設・町名: () 2. その他市町(市町村名を記入) ()市・町・村	1. 愛西市内(具体的な施設名を記入) 施設・町名: () 2. その他市町(市町村名を記入) ()市・町・村
③ 外出頻度 (1つに○)	1. ほぼ毎日 2. 週に数日 3. 月に数日 4. 年に数日	1. ほぼ毎日 2. 週に数日 3. 月に数日 4. 年に数日
④ 曜日の傾向 (1つに○)	1. 主に月～金曜日 2. 主に土・日曜日 3. 曜日に関わらない	1. 主に月～金曜日 2. 主に土・日曜日 3. 曜日に関わらない
⑤ ご自宅から 目的地まで の所要時間 (数字を記入)	およそ () 時間 () 分	およそ () 時間 () 分
⑥ その外出で 利用する 移動手段 (<u>あてはまるもの</u> <u>すべてに○</u>)	1. 名鉄線 2. J R・近鉄線 3. 愛西市巡回バス 4. タクシー 5. 自家用車(自分で運転) 6. 自家用車(家族・知人の送迎) 7. バイク・原付 8. 自転車 9. 徒歩 10. その他 ()	1. 名鉄線 2. J R・近鉄線 3. 愛西市巡回バス 4. タクシー 5. 自家用車(自分で運転) 6. 自家用車(家族・知人の送迎) 7. バイク・原付 8. 自転車 9. 徒歩 10. その他 ()

■普段の外出(移動)における困り具合について

問3 普段の様々な外出先への「移動」でどの程度困っているか教えてください。

下記の分類ごとで、あなたが困っている程度に該当する番号1つずつに○をつけてください。

〇〇への移動		困っていない	やや困っている	困っている	出かけていない
①	仕事先・学校	1	2	3	4
②	買い物施設	1	2	3	4
③	医療施設	1	2	3	4
④	鉄道駅	1	2	3	4
⑤	公共施設	1	2	3	4
⑥	金融機関	1	2	3	4
⑦	飲食・娯楽施設	1	2	3	4
⑧	塾・習い事・趣味	1	2	3	4

■愛西市の公共交通について知っていることをおたずねします

問4 愛西市の公共交通（電車・バス・タクシー）について、あなたが知っていることを教えてください。該当する番号すべてに○をつけてください。

【鉄道について】

1. 市内に名鉄線の駅があること
2. 市内にJR線の駅があること

【愛西市巡回バスについて】

3. 市内を愛西市巡回バス（愛西市のコミュニティバス）が走っていること
4. あなたの自宅近くのバス停の位置
5. あなたの自宅近くのバス停の名前
6. あなたの自宅近くのバス停の時刻表（ダイヤ）
7. あなたの自宅近くを走るバスの運行経路（ルート）
8. あなたの自宅近くを走るバスで行くことができる施設

【タクシーについて】

9. 愛西市内でタクシーが待機している場所
10. タクシーを予約するための電話番号
11. タクシー会社が行っている料金の割引制度（運転免許返納割引・障害者割引など）があること
12. 愛西市の「高齢者福祉タクシー料金助成事業」があること

■公共交通の利用と期待する役割についておたずねします

問5 この1年間の公共交通の利用状況・満足度と、それぞれの公共交通に期待する役割について、各項目で該当する番号に○をつけてください。

項目	名鉄線	J R 線・近鉄線												
a) 利用頻度 (1つに○)	1. ほぼ毎日 2. 週に数日程度 3. 月に数日程度 4. 年に数日程度 5. 利用していない	1. ほぼ毎日 2. 週に数日程度 3. 月に数日程度 4. 年に数日程度 5. 利用していない												
b) 満足度 (1つに○)	1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満	1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満												
c) 利用していない理由 または不満の理由 (3つまで○)	1. 現時点で利用の必要がない 2. 利用時間帯に混雑している 3. 利用したい時間帯に運行していない 4. 自宅から駅、駅から目的地が遠い 5. 運賃が高い 6. 鉄道駅の待合環境がよくない 7. 他の交通手段がある 8. 特に不満はない 9. その他 (その他記入場所)	1. 現時点で利用の必要がない 2. 利用時間帯に混雑している 3. 利用したい時間帯に運行していない 4. 自宅から駅、駅から目的地が遠い 5. 運賃が高い 6. 鉄道駅の待合環境がよくない 7. 他の交通手段がある 8. 特に不満はない 9. その他 (その他記入場所)												
d) c) で選択した理由が 改善した場合の利用意向 (1つに○)	1. 今後は(現在以上に)利用したい 2. 今後も利用は変化しない	1. 今後は(現在以上に)利用したい 2. 今後も利用は変化しない												
e) あなたが考える、 各公共交通に期待する 役割について (交通機関それぞれで 該当する番号を回答欄 に上位3つまで記入)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1 位</th><th>2 位</th><th>3 位</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	1 位	2 位	3 位				<table border="1"> <thead> <tr> <th>1 位</th><th>2 位</th><th>3 位</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	1 位	2 位	3 位			
1 位	2 位	3 位												
1 位	2 位	3 位												
【↑①～⑪の役割を交通機関それぞれに期待するもの“上位3つ”を記入↑】 ① 通勤・通学するための交通手段 ② 通院・買い物するための交通手段 ③ 鉄道駅へ行くための交通手段 ④ 市内の施設へ行くための交通手段 ⑤ 市外の施設へ行くための交通手段 ⑥ 市外から来訪する方にとっての交通手段														

愛西市巡回バス			タクシー		
1. ほぼ毎日 2. 週に数日程度 3. 月に数日程度 4. 年に数日程度 5. 利用していない			1. ほぼ毎日 2. 週に数日程度 3. 月に数日程度 4. 年に数日程度 5. 利用していない		
1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満			1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満		
1. 現時点で利用の必要がない 2. 運行本数が少ない 3. 利用したい時間帯に運行していない 4. 日曜・祝日に運行していない 5. 自宅からバス停・ バス停から目的地が遠い 6. バス停の待合環境がよくない 7. 他の交通手段がある 8. 特に不満はない 9. その他 (その他記入場所)			1. 現時点で利用の必要がない 2. 利用したいときにつかまらない 3. 駅や主要施設に待機していない 4. 駅や主要施設にて予約先の情報 (電話番号等)が分からない 5. 運賃がいくらかかるか分からない 6. 運賃が高い 7. 他の交通手段がある 8. 特に不満はない 9. その他 (その他記入場所)		
1. 今後は(現在以上に)利用したい 2. 今後も利用は変化しない			1. 今後は(現在以上に)利用したい 2. 今後も利用は変化しない		
1 位	2 位	3 位	1 位	2 位	3 位

【↑①～⑪の役割を交通機関それぞれに期待するもの“上位3つ”を記入↑】

- ⑦ いつでも行きたいところへ行くことができる交通手段
- ⑧ 自家用車などを利用できない方や、利用できなくなった場合の交通手段
- ⑨ 公共交通の運行が交流を生み、まちの活性化や活力につながるという役割
- ⑩ 愛西市をアピールする資源や誇りとなる役割
- ⑪ 期待していない

■公共交通で行きたい施設について

問6 あなたが④公共交通で行きたい施設の種類の種類と名称（現在、公共交通で行ける施設を含む）を愛西市内・市外（周辺市町）それぞれ3つまで記入し、その施設の⑤現在の利用頻度、⑥現在の交通手段に該当する番号1つに○をつけてください。

④で選んでいただく施設の種類の種類

- | | | |
|-----------|--------------|--------|
| ① 仕事先・学校 | ② 買い物施設 | ③ 医療施設 |
| ④ 鉄道駅 | ⑤ 公共施設 | ⑥ 金融機関 |
| ⑦ 飲食・娯楽施設 | ⑧ 塾・習い事・趣味の場 | |

	④公共交通で行きたい施設の種類の種類と名称 ※上の表から種類を選択し 具体的な施設名を記入 ※仕事先の場合は 「町名」（市内）や 「市町村名」（市外）を記入	⑤現在の利用頻度 （1つに○）	⑥現在の交通手段 （1つに○）
記入例	番号 ② 〇〇スーパー△△店	1. ほぼ毎日 ② 週に数日 3. 月に数日 4. 年に数日 5. 行っていない	① 車・バイク 2. 鉄道 3. 愛西市巡回バス 4. 自転車・徒歩 5. その他()
愛西市内	番号 施設名	1. ほぼ毎日 2. 週に数日 3. 月に数日 4. 年に数日 5. 行っていない	1. 車・バイク 2. 鉄道 3. 愛西市巡回バス 4. 自転車・徒歩 5. その他()
	番号 施設名	1. ほぼ毎日 2. 週に数日 3. 月に数日 4. 年に数日 5. 行っていない	1. 車・バイク 2. 鉄道 3. 愛西市巡回バス 4. 自転車・徒歩 5. その他()
	番号 施設名	1. ほぼ毎日 2. 週に数日 3. 月に数日 4. 年に数日 5. 行っていない	1. 車・バイク 2. 鉄道 3. 愛西市巡回バス 4. 自転車・徒歩 5. その他()
愛西市以外（周辺市町）	番号 施設名	1. ほぼ毎日 2. 週に数日 3. 月に数日 4. 年に数日 5. 行っていない	1. 車・バイク 2. 鉄道 3. バス等の公共交通 4. その他()
	番号 施設名	1. ほぼ毎日 2. 週に数日 3. 月に数日 4. 年に数日 5. 行っていない	1. 車・バイク 2. 鉄道 3. バス等の公共交通 4. その他()
	番号 施設名	1. ほぼ毎日 2. 週に数日 3. 月に数日 4. 年に数日 5. 行っていない	1. 車・バイク 2. 鉄道 3. バス等の公共交通 4. その他()

■愛西市巡回バスの今後の運行について

令和7年度の「愛西市巡回バス」の利用者数は87,998人でした。現在は無料でご利用いただける「愛西市巡回バス」ですが、人件費や燃料費等の上昇により、運行するための経費が増加しており、令和7年度では年間約7,645万円かかっています。

これは、利用者1人を運ぶのに約869円かかっていることになり、市民1人あたりの負担に換算すると約1,281円になります。（人口は令和8年4月1日現在）

【参考】他自治体のコミュニティバス運行に係る負担額（令和6年度実績のため、上記説明と一部異なります）

自治体名 (バスの愛称等)	津島市 (ふれあいバス)	弥富市 (きんちゃんバス)	稲沢市 (稲沢市コミュニティバス)	あま市 (あま市巡回バス)	愛西市 (愛西市巡回バス)
市町村実質負担額※	3,860万円	9,466万円	5,392万円	2,890万円	7,645万円
利用者数	54,866人	75,939人	59,280人	9,293人	78,661人
住民1人当たりの 負担額※	650円	2,182円	407円	327円	1,269円

※数値は単位未満切り捨て ※各市の人口は令和7年4月1日現在を使用

【資料：「市町村における自主運行バス等の運行状況に関する調査結果（愛知県実施）」を基に一部修正】

問7 今後の「愛西市巡回バス」の運行にあたり、利用者の負担（運賃）や行政の負担（税負担）のあり方について、①～③それぞれであなたの考えに近い番号1つに○をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまり思わない	思わない
① 愛西市巡回バスの運行は同程度のサービス内容でよく、利用者の負担（運賃）や行政の負担（税負担）は同程度がよい。	1	2	3	4	5
② 運賃を有料化してでも、愛西市巡回バスの運行を拡充させた方がよい。	1	2	3	4	5
③ 税負担を増加させても、愛西市巡回バスの運行を拡充させた方がよい。	1	2	3	4	5

問8 今後、愛西市巡回バスの運行を維持・充実させるため、「仮に」有料化した場合では、あなたは1乗車でいくらまで支払えますか。あなたの考えに近い番号1つに○をつけてください。

1. 100円	2. 200円	3. 300円	4. 500円
5. 700円	6. 1,000円	7. わからない	

■新しい移動手段(デマンド型交通)について

▼デマンド型交通のサービスイメージ



● 一般的なデマンド型交通の特徴

利用者の皆さまで「乗り合って」利用するもので、利用には運賃が必要です。

▼デマンド型交通のメリット・デメリット

メリット	予約がないときは運行しないため、 効率的な運行 ができる
	利用者の自宅と病院や商業施設等を結び、ルートも柔軟に決められる
	路線バスと比較して、運行する時間帯の中で 自由な時間に利用 することができる
デメリット	乗車前に予約が必要 になる
	利用者数が多くなると、 運行コストが路線バスより高くなる ことがある
	特定の時間に予約が集中すると、 利用できない 可能性がある

問9 上記説明にある「デマンド型交通」を含めた「バスとは異なる新しい移動手段」について、あなたが利用することを考えたとき、①～⑥のそれぞれの特徴に対してどの程度許容できますか。①～⑥の項目ごとに、それぞれ該当する番号1つずつに○をつけてください。

「デマンド型交通」など 「バスとは異なる新しい移動手段」の特徴	許容できる	大体許容できる	どちらでも良い	許容できない あまり	許容できない
① 乗車には必ず予約が必要であること	5	4	3	2	1
② 希望の時間が多少ずれること	5	4	3	2	1
③ 自宅周辺にある乗車場所まで行って乗らなければならないこと	5	4	3	2	1
④ 多くの人を利用する限られた施設や場所にしか行けないこと	5	4	3	2	1
⑤ 地域内だけを走り、市内全域へ移動するためには、 他の交通手段に乗り継がなければならないこと	5	4	3	2	1
⑥ 他の人と乗り合うこと	5	4	3	2	1

問10 「仮に」あなたがお住まいの地域で「デマンド型交通」が導入された場合、1乗車の運賃がどの程度であれば利用したいと思いますか。該当する番号1つに○をつけてください。

1. 100 円	2. 200 円	3. 300 円	4. 500 円
5. 700 円	6. 1,000 円	7. わからない	

問 11 「仮に」あなたが住まいの地域で「デマンド型交通」の実証実験を行った場合、参加したいと思いますか。該当する番号1つに○をつけてください。

1. 必ず参加する 2. 多分参加する 3. 多分参加しない
4. 参加しない 5. わからない

■公共交通に関するアイデアについておたずねします

問 12 愛西市の公共交通を充実させるための取組みについて、あなたの考えに最も近いものを該当する番号2つに○をつけてください。

1. 愛西市巡回バスの充実（運行本数の増加や運行時間帯の延長など）
2. 高齢者・福祉タクシー料金助成制度の拡充
3. 子育て世代に対するタクシー料金助成制度の充実
4. 自宅付近から主要なバス停まで移動できるタクシー制度の導入
5. デマンド型交通の導入
6. 公共交通に関する案内・情報の提供（公共交通を利用したモデルルートや乗換案内など）
7. 市民等が公共交通について意見交換できる場の開催
8. その他（ ）

問 13 こんなバスがあったら便利！こんなイベントを行えば公共交通の利用が増える！など、愛西市内の公共交通の利便性を高めるアイデアについて自由に記入してください。

質問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、令和8年9月〇日（〇）までに
同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、郵便ポストにご投函ください。

■ **あなたご自身のことについておたずねします**

問1 あなたご自身のことについて教えてください。

① 性別（１つに○）	1. 男性	2. 女性	3. 答えたくない
② 年齢（１つに○）	1. 20歳未満 4. 40歳代 7. 65～69歳	2. 20歳代 5. 50歳代 8. 70～74歳	3. 30歳代 6. 60～64歳 9. 75歳以上
③ お住まいの町名 または お住まいの市町村 （１つに○）	1. 愛西市内 { } 町 2. 津島市 3. 弥富市 4. 稲沢市 5. 蟹江町 6. その他（) 市・町・村		
④ バス停などへ１人で 歩ける距離 （１つに○）	1. 100m（およそ２分弱） 2. 300m（およそ５分） 3. 500m（およそ８分） 4. それ以上 5. 身体的な要因で歩く（移動する）ことができない		
⑤ 自家用車の所有状況 （１つに○）	1. 個人で利用できる自家用車を所有している 2. 家族共用で利用できる自家用車を所有している 3. 自家用車は保有していない		
⑥ 自家用車の利用頻度 （１つに○） ※「送迎してもらう場合」も 含めてお考えください。	1. ほぼ毎日 2. 週に２～３回程度 3. 週に１回程度 4. 月に数回程度 5. ほとんど利用しない 6. 全く利用しない		
⑦ 運転免許の有無 （１つに○） ※自家用車・バイク・原付の運転 免許についてお考えください。	1. 免許を持っている 2. 持っていたが、自主返納などにより今は持っていない 3. 免許を取得したことがない		

■アンケート調査票を受け取ったバスの利用について

ここからの設問は、このアンケート調査票を受け取ったバスのことについてお答えください。

問2 バスに乗車した時間を教えてください。

受け取った日（1つに○）	乗車したおおよその時間
1. 月 日（ ）	午前 ・ 午後（ ）時ごろ
2. 月 日（ ）	

問3 バスに乗車した停留所、バスを降車した停留所を教えてください。

乗車したバス停	降車したバス停
（ ）	（ ）

問4 アンケートを受け取ったバスで移動した最終目的地について、
該当する番号1つに○をつけて、該当するものにご記入ください。

1. 愛西市内 … 施設名・町名：（ ）	※自宅や友人宅などの場合は 可能な限り“町名”でご記入ください
2. 愛西市外 … （ ）市・町・村 ⇒ 施設名：（ ）	

問5 バスの利用目的を教えてください。（1つに○）

1. 通勤	2. 通学	3. 通院
4. 買い物	5. 飲食	6. 観光・娯楽
7. 趣味・習い事	8. 訪問（お見舞い・知人宅など）	
9. その他（ ）		

問6 バスの利用頻度を教えてください。（1つに○）

1. ほぼ毎日	2. 週に数日程度	3. 月に数日程度
4. 年に数日程度	5. 初めて利用した	

問7 乗車したバスは、主に往復で利用されますか。（1つに○）

1. 往復で利用した ⇒ 問9へお進みください	2. 片道だけ利用した
-------------------------	-------------

問8 問7で「2. 片道だけ利用した」と回答された方にお聞きます。

片道だけの利用となった理由を教えてください。（主な理由1つに○）

1. 利用したい時間と合わなかったから	2. 遠回りになるルートだったから
3. 乗り継ぎが不便だったから	4. 他の交通手段の方が便利だったから
5. 家族や知人に車で送迎してもらえたから	
6. その他（ ）	

■アンケートを受け取ったバスのサービス項目別の満足度・重要度について

問9 あなたが利用したバス路線について、①～⑯のそれぞれに対してあなたが感じている「現状の満足度」と「これからの重要度」の程度について教えてください。（それぞれ1つに○）

	現状の満足度						これからの重要度			
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	判断できない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない
①総合的な満足度	5	4	3	2	1	0				
②運行本数	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
③運行ダイヤ	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
④運行時間帯	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑤運行経路	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑥目的地までの所要時間	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑦自宅からバス停までの距離	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑧目的地からバス停までの距離	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑨時刻表どおりの発着	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑩バス停の待合環境	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑪バス停の案内のわかりやすさ	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑫路線図や時刻表のわかりやすさ	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑬車内案内のわかりやすさ	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑭乗り降りのしやすさ	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑮乗り心地	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1
⑯運転手の対応	5	4	3	2	1	0	4	3	2	1

問10 上記で評価した満足度のうち「2 やや不満」「1 不満」としたサービス項目について、そのサービス項目の番号(②～⑯)と、不満内容や改善アイデアなどを記入してください。

--	--

■愛西市巡回バスの今後の運行について

令和7年度の「愛西市巡回バス」の利用者数は87,998人でした。現在は無料でご利用いただける「愛西市巡回バス」ですが、人件費や燃料費等の上昇により、運行するための経費が増加しており、令和7年度では年間約7,645万円かかっています。

これは、利用者1人を運ぶのに約869円かかっていることになり、市民1人あたりの負担に換算すると約1,281円になります。（人口は令和8年4月1日現在）

【参考】他自治体のコミュニティバス運行に係る負担額（令和6年度実績のため、上記説明と一部異なります）

自治体名 (バスの愛称等)	津島市 (ふれあいバス)	弥富市 (きんちゃんバス)	稲沢市 (稲沢市コミュニティバス)	あま市 (あま市巡回バス)	愛西市 (愛西市巡回バス)
市町村実質負担額※	3,860万円	9,466万円	5,392万円	2,890万円	7,645万円
利用者数	54,866人	75,939人	59,280人	9,293人	78,661人
住民1人当たりの 負担額※	650円	2,182円	407円	327円	1,269円

※数値は単位未満切り捨て ※各市の人口は令和7年4月1日現在を使用

【資料：「市町村における自主運行バス等の運行状況に関する調査結果（愛知県実施）」を基に一部修正】

問11 今後の「愛西市巡回バス」の運行にあたり、利用者の負担（運賃）や行政の負担（税負担）のあり方について、①～③それぞれであなたの考えに近い番号1つに○をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまり思わない	思わない
① 愛西市巡回バスの運行は同程度のサービス内容でよく、利用者の負担（運賃）や行政の負担（税負担）は同程度がよい。	1	2	3	4	5
② 運賃を有料化してでも、愛西市巡回バスの運行を拡充させた方がよい。	1	2	3	4	5
③ 税負担を増加させても、愛西市巡回バスの運行を拡充させた方がよい。	1	2	3	4	5

■公共交通に関するアイデアについておたずねします

問12 こんなバスがあったら便利！こんなイベントを行えば公共交通の利用が増える！など、愛西市内の公共交通の利便性を高めるアイデアについて自由に記入してください。

質問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

ご記入していただいた調査票は、令和8年 月 日（ ）までに同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、郵便ポストにご投函ください。

ご乗車中のバスの利用についてお答えください

以下の設問について、該当する選択肢を1つ選んで折り曲げてください。

① 性別	男性	女性	② お住まい	愛西市内	愛西市外
③ 年齢	29歳以下	30～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上
④ このバスの 利用目的	通勤	通学	通院	買い物	飲食
	観光・ 娯楽	趣味・ 習い事	訪問 (お見舞い・ 知人宅等)	その他	
⑤ このバスの 前・後で 乗継ぐ公共 交通機関は ありますか	このバスに「乗る前」に乗っていた公共交通機関をお答えください				
	乗っていない	鉄道	バス	タクシー	その他
	このバスを「降りた後」に乗る予定の公共交通機関をお答えください				
	乗らない	鉄道	バス	タクシー	その他
⑥ このバスの 利用頻度	ほぼ 毎日	週に 数日程度	月に 数日程度	年に 数日程度	初めて 利用する
⑦ 往復で 利用しますか	往復で 利用する	片道のみ 利用する	⑧ 最終目的地	愛西市内	愛西市外

ご協力ありがとうございました。
この調査票はお降りの際に、調査員へお渡しください。

愛西市巡回バスの利用実態について
調査を行っています。
ご協力をお願いいたします。

- 調査は折りたたみ式になっております。各設問に対してもっとも当てはまるもの一つを折り曲げてください。
- お降りの際に調査員にお渡しください。
- 調査に協力したくない場合には、降車時にこの調査票をそのまま調査員にお返しください。
- 全ての利用を把握する目的ですので、以前のご乗車でお答えになった方も、お手数ですがご回答ください。
- ご回答いただいた結果は、統計的に処理し、本調査の目的以外には使用しません。

【調査に関するお問い合わせ】

愛西市 総務部 総務課
(0567-55-7120)

【調査実施主体】

愛西市
愛西市地域公共交通活性化協議会

【調査委託先】

(株)国際開発コンサルタンツ

調査員記録欄

乗車バス停 No.

降車バス停 No.

ルート

佐屋西ルート
佐屋中央ルート
佐屋東ルート
佐織北ルート
佐織南ルート
立田ルート
八開ルート
海南病院ルート

左回り

右回り

便番号

1・2・3・4
5・6・7

備考

高齢者タクシー料金助成事業

1. 目的

高齢者が外出する際に利用するタクシーの料金の一部を助成することにより、高齢者の日常生活を支援するとともに、社会参加を促し、福祉の増進を図ることを目的とする。

2. 助成内容

タクシー料金の一部（基本料金及び迎車回送料金）

3. 対象者

満 80 歳以上の者

満 65 歳以上の要介護 1 から要介護 5 の認定を受けている者

満 65 歳以上の自動車の運転ができない者

4. 交付枚数

年間 24 枚

5. 利用範囲

愛西市、津島市、弥富市、あま市、海部郡及び稲沢市内

6. 委託先

タクシー会社 3 4 社

7. 実績

年度	交付者数					利用枚数
	65 歳以上 ひとり暮らし世帯	65 歳以上 高齢者のみ 世帯	80 歳以上	その他	計	
5 年度	713 人	924 人	451 人	4 人	2,092 人	12,886 枚
年度	交付者数					利用枚数
	80 歳以上	65 歳以上 要介護	65 歳以上 運転不可	その他	計	
6 年度	1,716 人	50 人	485 人	0 人	2,251 人	14,073 枚
7 年度	1,667 人	43 人	473 人	0 人	2,183 人	13,703 枚

障害者等のタクシー料金助成事業

1. 目的

障害者が日常生活を容易に行うためタクシー料金の一部を助成することにより福祉の増進を図る。

2. 助成内容

タクシー料金の一部（基本料金及び迎車回送料金）

3. 対象者

身体障害者手帳（1級～3級）の交付を受けている者

療育手帳（A、B判定）の交付を受けている者

精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者

被爆者健康手帳の交付を受けている者

4. 交付枚数

年間 24 枚

5. 委託先

タクシー会社 37 社

7. 実績

年度	交付者数	利用枚数
7 年度	768 人	3,829 枚
6 年度	864 人	4,168 枚
5 年度	791 人	3,951 枚

買い物支援バス事業のごあんない

	内 容
対象者	満 6 5 歳以上で市内在住のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯で次に該当する方 ・ 自動車を運転しない等の理由で買い物に出かけることが難しい方 ・ 買い物に介助者は付き添えませんので、車両の乗降や荷物の積み込み、店舗内でひとりで買い物ができる方
付添人の同乗	不可。また、店舗内での付き添いありません。
シルバーカー等の持込み	杖、シルバーカーの持ち込みはできます。車椅子、歩行器は不可です。
利用定員	1 回あたり 5 名まで
利用方法	事前に利用登録 運行予定表に基づき予約が必要 (利用予定日の 7 日前～ 2 日前までに電話予約) 自宅最寄の指定乗降場所で乗車、降車
利用料	無料。ただし購入した品物の代金等は利用者負担
乗車場所	利用者宅の近くに設け、乗降場所と店舗間をバスで送迎します。
行き先	市内スーパーや愛西市近隣の店舗

●ご利用のイメージ

- ①利用登録をされた方に毎月末ごろ「運行予定表」を送付します。
- ②利用希望日を社会福祉協議会へ電話で予約(利用希望日の 7 日前～ 2 日前までに)してください。
- ③利用希望日当日、指定の時刻までに指定の乗車場所へ各自でお出かけください。
- ④店舗まで送迎(ワゴン車使用)します。店舗内では迎えの時間まで自由行動です。
- ⑤店舗から行きの乗降場所まで送迎します。

※店舗によっては購入品の配達をご利用いただけます(有料になる場合があります)。

※長コース(店舗滞在 2 時間程度)と短コース(店舗滞在 1 時間程度)があります。

ご予約時にご希望のコースをお申し出ください。

登録をご希望(将来的にではなくすぐに利用したい場合のみ)の方は、「登録申請書」に必要事項をご記入の上、社会福祉協議会へご提出ください。
(窓口持参、または郵送、FAX 可)

愛西市社会福祉協議会 〒496-8044 愛西市江西町宮西 38 番地
TEL (0567) 37-3313 FAX (0567) 37-3318

この事業は、市民の皆様からいただいた社会福祉協議会賛助会費により実施させていただいております。

買い物支援バス 運行予定表(令和8年8月分)

運行日	受付期間	コース 行き先	乗車場所	店舗到着 予定時間	店舗出発 予定時間	帰着時間(予定)
8/3(月)	7/27～7/30	山路 短コース ・佐屋ピアゴ ・佐屋ヨシヅヤ 行き	①11:05 山路町 山路町お地蔵様前 ②11:11 森川町 常瑞寺 ③11:17 西保町 かみ形成外科東 ④11:22 須依町 いちい信用金庫佐屋支店	佐屋ピアゴ 11:26着 ↓ 佐屋ヨシヅヤ 11:29着	佐屋ヨシヅヤ 12:20発 ↓ 佐屋ピアゴ 12:23発	乗車場所④ 12:27 乗車場所③ 12:32 乗車場所② 12:38 乗車場所① 12:44
8/4(火)	7/28～7/31	八開 短コース 平和ヨシヅヤ 行き	①10:45 江西町 八開総合福祉センター西側車庫前 ②10:49 赤目町 光耀寺 ③10:52 草平町 草平住宅集会所前 ④10:53 草平町 池西公民館前 ⑤10:56 草平町 道下お地蔵様前 ⑥11:04 諏訪町 藤浪駅ロータリー	平和ヨシヅヤ 11:12着	平和ヨシヅヤ 12:10発	乗車場所⑥ 12:18 乗車場所⑤ 12:26 乗車場所④ 12:29 乗車場所③ 12:30 乗車場所② 12:33 乗車場所① 12:37
8/5(水)	7/29～8/3	富吉 短コース 富吉アオキ スーパー行き	①11:15 大井町 永和台団地北公園 ②11:16 大井町 永和台集会所 ③11:17 大井町 永和台団地中央公園 ④11:19 大井町 永和台団地南公園 ⑤11:21 大井町 国鉄団地公園 ⑥11:24 大井町 エナジー技建角	アオキ 11:34着	アオキ 12:30発	乗車場所⑥ 12:40 乗車場所⑤ 12:43 乗車場所④ 12:45 乗車場所③ 12:47 乗車場所② 12:48 乗車場所① 12:49
		富吉 短コース 佐屋ピアゴ 佐屋ヨシヅヤ 行き	①11:25 善太新田町 スポーツクラブアシスト蟹江第2駐車場 ②11:35 大井町 エナジー技建角 ③11:39 大井町 国鉄団地公園	佐屋ピアゴ 11:51着 ↓ 佐屋ヨシヅヤ 11:55着	佐屋ヨシヅヤ 12:50発 ↓ 佐屋ピアゴ 12:53発	乗車場所③ 13:05 乗車場所② 13:09 乗車場所① 13:19

●上記の「運行日」の中から「受付期間」中に利用予約をしてください。

予約電話番号 (0567)37—3313 (愛西市社会福祉協議会)

※「お名前」「お住まいの町名」「利用希望日」「コース」「行き先」「乗車場所」「シルバーカー持込みの有無」について伝えてください。

※祝日を除く月～金 午前8:30～午後5時15分の間にお願いします。

※予約後、利用をキャンセルしたいときは、利用予定日の朝8:45までに予約電話番号へご連絡ください。

●この運行予定表は、毎月末ごろに翌月分を利用登録された方へお届けする予定です。

●上記以外の乗車場所、行き先等についても、今後調整していく予定です。

集合時間に遅れないようにお願いします。

買い物支援バス 運行予定表(令和8年8月分)

運行日	受付期間	コース 行き先	乗車場所	店舗到着 予定時間	店舗出発 予定時間	帰着時間(予定)
8/7(金) 佐屋苑職員運行	7/31~8/5	大井 長コース ヨシヅヤ 本店行き	①10:58 大井町 永和台団地南公園 ②11:00 大井町 永和台団地中央公園 ③11:01 大井町 永和台集会所 ④11:02 大井町 永和台団地北公園	ヨシヅヤ本店 11:12着	ヨシヅヤ本店 13:20発	乗車場所④ 13:25 乗車場所③ 13:26 乗車場所② 13:27 乗車場所① 13:29
8/10(月)	8/3~8/6	西保 長コース ヨシヅヤ 本店行き	①11:10 西保町 羽賀糖尿病内科西公園 ②11:15 西保町 名神西保団地集会所前	ヨシヅヤ本店 11:35着	ヨシヅヤ本店 13:50発	乗車場所② 14:10 乗車場所① 14:15
8/12(水)	8/4~8/7	諏訪 長コース ヨシヅヤ 本店行き	①10:45 江西町 八開総合福祉センター西側車庫前 ②10:49 二子町 定納集会所 ③10:54 立石町 立石町防火水槽前 ④10:58 下大牧町 下大牧防火水槽前 ⑤11:03 町方町 巡回バス新西馬停留所	ヨシヅヤ本店 11:16着	ヨシヅヤ本店 13:31発	乗車場所⑤ 13:44 乗車場所④ 13:49 乗車場所③ 13:53 乗車場所② 13:59 乗車場所① 14:03

●上記の「運行日」の中から「受付期間」中に利用予約をしてください。
 予約電話番号 (0567)37—3313 (愛西市社会福祉協議会)

集合時間に遅れないようにお願いします。

※「お名前」「お住まいの町名」「利用希望日」「コース」「行き先」「乗車場所」「シルバーカー持込みの有無」について伝えてください。

※祝日を除く月～金 午前8:30～午後5時15分の間にお願いします。

※予約後、利用をキャンセルしたいときは、利用予定日の朝8:45までに予約電話番号へご連絡ください。

●この運行予定表は、毎月末ごろに翌月分を利用登録された方へお届けする予定です。

●上記以外の乗車場所、行き先等についても、今後調整していく予定です。

令和5年度買い物支援バス事業利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R05実績
延利用人数(人)	34	42	51	35	29	37	50	41	36	23	30	40	延 448 平均 37
実利用人数(人)	26	28	33	22	22	25	37	27	27	20	24	26	年実 37 月平均 26
登録者数(人)	62	66	72	68	66	68	69	69	71	60	63	62	年実 72
1回当利用人数 (人、延利用人数÷利用日数)	2.6	3.0	3.6	2.9	2.6	3.1	3.3	2.9	3.0	2.3	3.3	3.3	平均 3.0
乗車率 (%、1回当利用人数÷定員6名)	65.4	75.0	60.7	48.6	43.9	51.4	55.6	48.8	50.0	38.3	55.6	55.6	平均 50.5
計画日数(日)	16	17	17	16	17	16	17	16	16	15	14	16	延 193 平均 16
利用日数(日)	13	14	14	12	11	12	15	14	12	10	9	12	延 148 平均 12
日数差異 (日、計画日数－利用日数)	3	3	3	4	6	4	2	2	4	5	5	4	延 42 平均 4
利用率 (%、実利用人数÷登録者数)	41.9	42.4	45.8	32.4	33.3	36.8	53.6	39.1	38.0	33.3	38.1	41.9	年実 51.4
利用率 (%、利用日数÷計画日数)	81.3	82.4	82.4	75.0	64.7	75.0	88.2	87.5	75.0	66.7	64.3	75.0	平均 76.7

●利用の状況

・登録者数(実) 72名
 ・利用人数(実) 37名
 ・利用人数(延) 448名
 ・実施計画日数(延) 193日
 ・利用のあった日数(延) 148日

・佐屋地区 50名
 ・立田地区 3名
 ・八開地区 4名
 ・佐織地区 15名

令和6年度買い物支援バス事業利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R06実績
延利用人数(人)	45	39	41	41	43	41	46	53	46	36	41	41	延 513 平均 43
実利用人数(人)	28	27	28	26	30	28	32	38	30	26	30	22	年実 38 月平均 29
登録者数(人)	63	65	67	72	74	74	80	82	71	65	65	65	年実 82
1回当利用人数 (人、延利用人数÷利用日数)	3.2	2.8	3.4	2.4	3.3	2.9	3.8	3.3	3.1	2.8	3.4	2.9	平均 3.1
乗車率 (%、1回当利用人数÷定員6名)	53.6	46.4	56.9	40.2	55.1	48.8	63.9	55.2	51.7	46.2	56.9	48.8	平均 51.5
計画日数(日)	17	16	16	18	16	15	17	16	16	15	14	16	延 192 平均 16
利用日数(日)	14	14	12	17	13	14	12	16	15	13	12	14	延 166 平均 14
日数差異 (日、計画日数－利用日数)	3	2	4	1	3	1	5	0	1	2	2	2	延 23 平均 2
利用率 (%、実利用人数÷登録者数)	44.4	41.5	41.8	36.1	40.5	37.8	40.0	46.3	42.3	40.0	46.2	33.8	年実 46.3
利用率 (%、利用日数÷計画日数)	82.4	87.5	75.0	94.4	81.3	93.3	70.6	100.0	93.8	86.7	85.7	87.5	平均 86.5

●利用の状況

- ・登録者数(実) 82 名
- ・利用人数(実) 38 名
- ・利用人数(延) 513 名
- ・実施計画日数(延) 192日
- ・利用のあった日数(延) 166日

- ・佐屋地区 46名
- ・立田地区 2名
- ・八開地区 7名
- ・佐織地区 27名

令和7年度買い物支援バス事業利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R07実績
延利用人数(人)	42	43	51	46	50	53	48	42	50	43	36	52	延 556 平均 46
実利用人数(人)	31	29	36	32	32	35	35	34	34	35	27	33	年実 36 月平均 33
登録者数(人)	60	62	64	65	65	65	67	65	68	68	68	72	年実 72
1回当利用人数 (人、延利用人数÷利用日数)	3.0	3.6	3.2	3.3	3.3	3.5	3.2	3.2	3.3	3.3	3.3	4.0	平均 3.3
乗車率 (%、1回当利用人数÷定員6名)	50.0	59.7	53.1	54.8	55.6	58.9	53.3	53.8	55.6	55.1	54.5	66.7	平均 55.8
計画日数(日)	17	15	17	17	17	16	17	14	16	15	14	17	延 192 平均 16
利用日数(日)	14	12	16	14	15	15	15	13	15	13	11	13	延 166 平均 14
日数差異 (日、計画日数－利用日数)	3	3	1	3	2	1	2	1	1	2	3	4	延 26 平均 2
利用率 (%、実利用人数÷登録者数)	51.7	46.8	56.3	49.2	49.2	53.8	52.2	52.3	50.0	51.5	39.7	45.8	年実 56.3
利用率 (%、利用日数÷計画日数)	82.4	80.0	94.1	82.4	88.2	93.8	88.2	92.9	93.8	86.7	78.6	76.5	平均 86.5

●利用の状況

- ・登録者数(実) 72名
- ・利用人数(実) 36名
- ・利用人数(延) 556名
- ・実施計画日数(延) 192日
- ・利用のあった日数(延 166日)

- ・佐屋地区 35 名
- ・立田地区 1 名
- ・八開地区 8 名
- ・佐織地区 28 名

通院支援の試行事業を実施しています

愛西市社会福祉協議会では、通院支援の取り組みをしています

対象の区域

旧佐屋町の区域

対象となる方

家族等で移送することが困難な

高齢者・障害者世帯の方、車いす利用者

行先の医療機関

旧佐屋町の区域から1km以内の医療機関、海南病院、津島市民病院

利用日時

月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで（国民の祝日、年末年始を除く）

利用回数

月に2回まで

利用料

ガソリン代（1km当たり20円）、有料駐車場代

その他の条件

医療機関への移送は往路のみとします

手続き

利用の3週間前までに申請書を提出

お問い合わせ先

愛西市社会福祉協議会

愛西市江西町宮西38番地

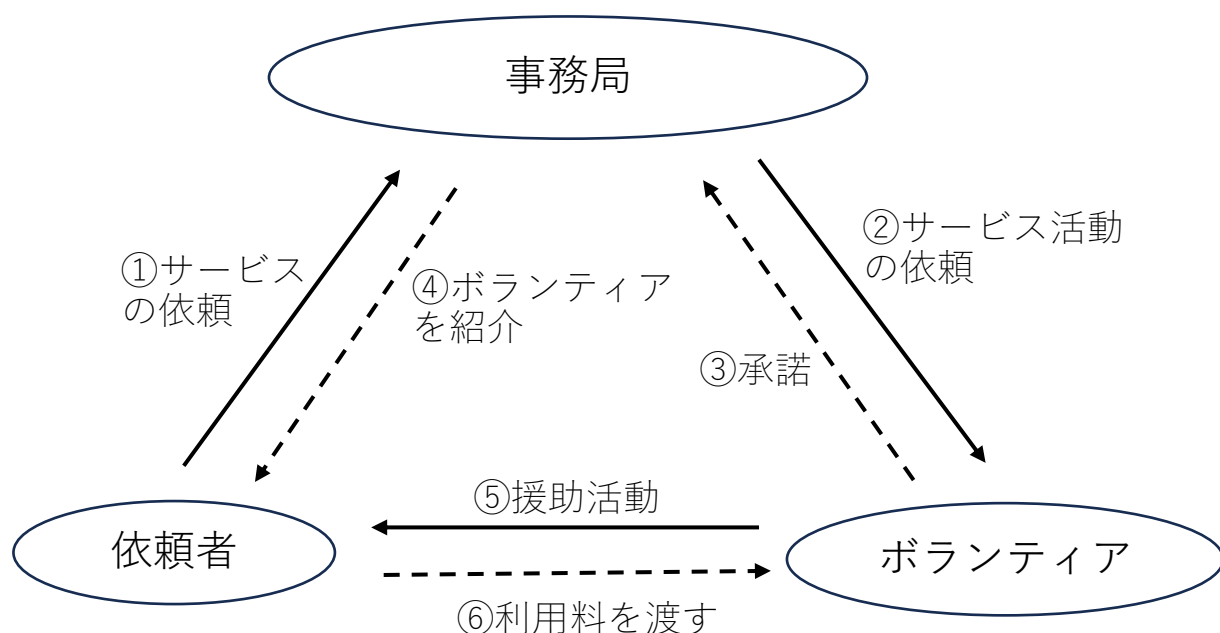
Tel (0567) 37-3313

Fax (0567) 37-3318

Eメール fukushi@aisai-syakyo.jp



通院サービス試行事業のしくみ



【利用者】

- ①申請登録をし、サービスの申し込みを事務局まで連絡する。
- ②ボランティアの承諾を得ることができたら、事務局から連絡する。
- ③利用当日に利用料の支払いをする。

利用予約の流れ

- ①利用予定日を 2 週間前までに事務局（0567-37-3313）へ電話する。
- ②事務局はボランティアとの調整をし、調整結果については利用予定日の 2 日前までに利用者へ連絡する。

利用日当日の流れ

- ①利用予定日・時間に運転ボランティアが自宅まで迎えに行く。
- ②事前に伝えられていた利用料を運転ボランティアに渡す。
- ③シートベルトを締め、病院まで送ってもらう。

事務局について

社会福祉法人愛西市社会福祉協議会

【住所】〒496-8044

愛西市江西町宮西38番地

【電話】0567-37-3313

【FAX】0567-37-3318

【メール】fukushi@aisai-syakyo.jp

令和 7 年度通院支援事業利用実績

			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	合計	
新 規 登 録 者 数	高 齢 者						7	0	2	2	4	1	3	1	20	
	障 害 者						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 椅 子						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計						7	0	2	2	4	1	3	1	20	
利 用 実 績	移 送 実 施 数	佐屋地区内					0	3	5	6	5	5	6	2	32	
		佐屋地区外					0	0	0	0	1	2	2	3	8	
		海南病院					0	2	2	2	2	4	4	3	19	
		津島市民病院					1	0	0	1	0	0	0	0	2	
		計					1	5	7	9	8	11	12	8	61	
	移 送 未 実 施 数	車両都合					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		運転手都合					0	1	0	0	0	0	1	1	3	
		利用者 キャンセル					0	1	0	1	0	0	0	1	3	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
		計	0	2	0	1	0	0	1	2	6					
	新規運転ボランティア 登録数							2	0	1	1	0	0	0	0	4

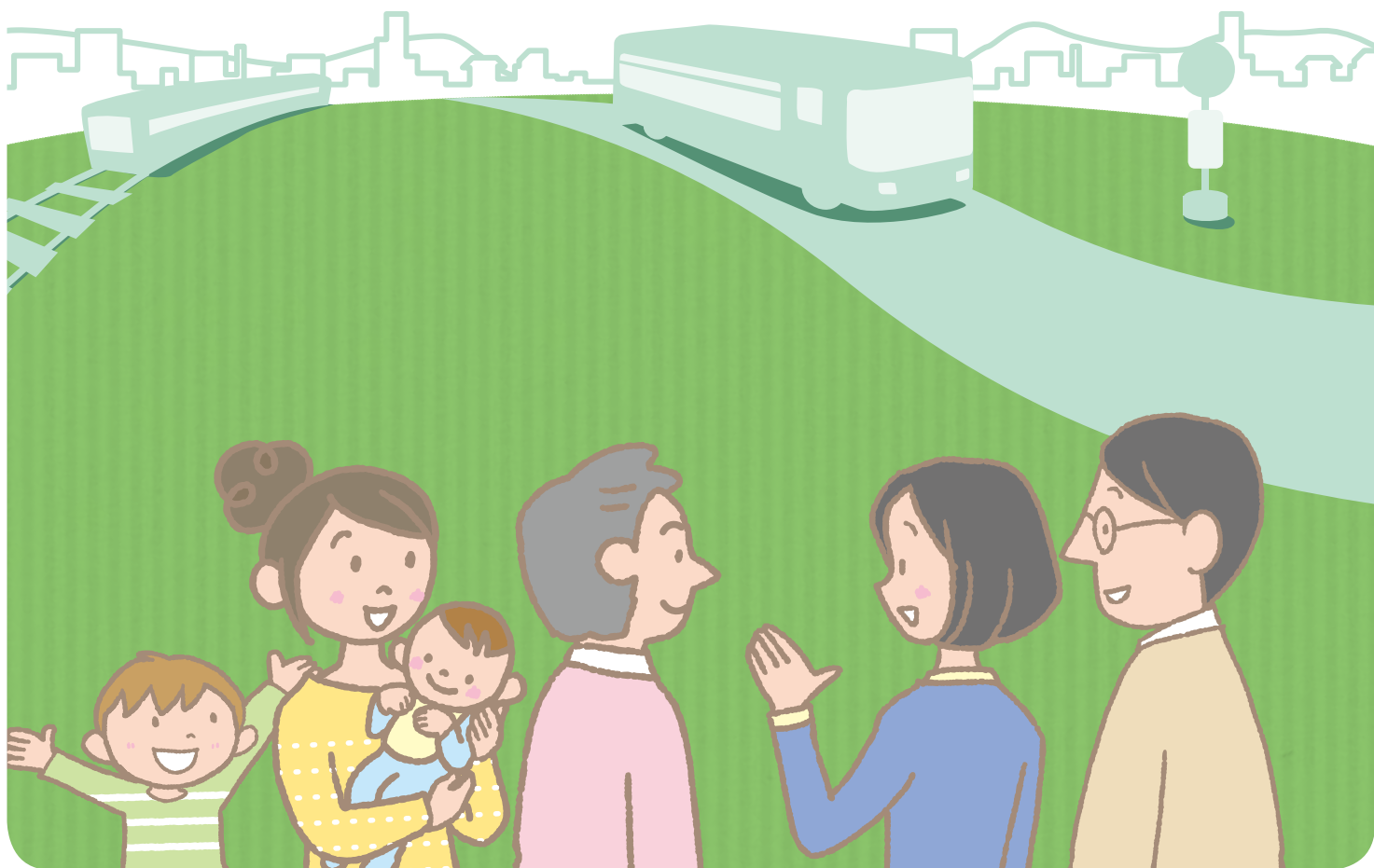
令和8年度通院支援事業利用実績

[illegible]

地域公共交通について

活発で良い議論が できる会議のために。

地域に合ったより良い公共交通の
未来に向けて、今から議論をしっかりと、
着実に重ねよう。



全国の地域公共交通が、 いま、**大ピンチ**です!

利用者の減少

利用者が減り、路線が減少し続けています。

採算の悪化

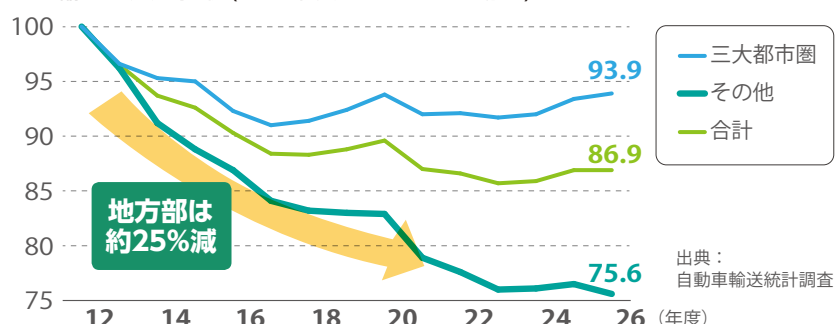
路線の縮小・廃止

鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシー等、様々な公共交通があります。

でも、今、地方の公共交通は利用者が減少傾向にあり、結果、路線も減少し続けています。

あなたの地域には、
どんな公共交通が走っていますか?

バス輸送人員の推移(H12年度を100とした場合)



地域みんなが豊かに暮らすために、地域の公共交通はとても重要です。

地域にはいろいろな人が住み、いろいろな場面で公共交通を必要としています。

通院・買物

自分で運転するのが不安だわ。でも、通院や買物は自分1人で行きたいし。

通学

進学に向け、遠方の高校へ通いたい。通学はなるべく親に迷惑をかけたくない。

通勤

日々の通勤、渋滞もすごいし、車でいくのは疲れるな。

観光

地域の良いところ、いろいろとゆっくり、回りたいな。



地域公共交通があることにより1人ひとりが自立した生活を送れ、そして、まちに人を呼び込むことができ、賑わいや活気へとつながります。



地域公共交通は、まちづくりには欠かせない大切な要素です。

地域公共交通がなくなって困ることは? あってできることは?

5年後、10年後、地域の公共交通を維持するために、
今からできることをしっかりと、考えていく必要があります。

「地域公共交通会議」は、
地域にふさわしい公共交通をつくりあげていくために、
住民、交通事業者、行政など関係者みんなで、
話し合って決める場です。 ※地域公共交通に関する会議の仕組みや呼び方は地域によって異なります

地域公共交通会議で話し合うこと

運行について

ダイヤやルートの見直し、停留所の位置や運賃など、利用者にとって使いやすいものを目指します。また、きちんと運行され、改善が図られているか、地域の関係者みんなで確認します。

利用者を増やすために

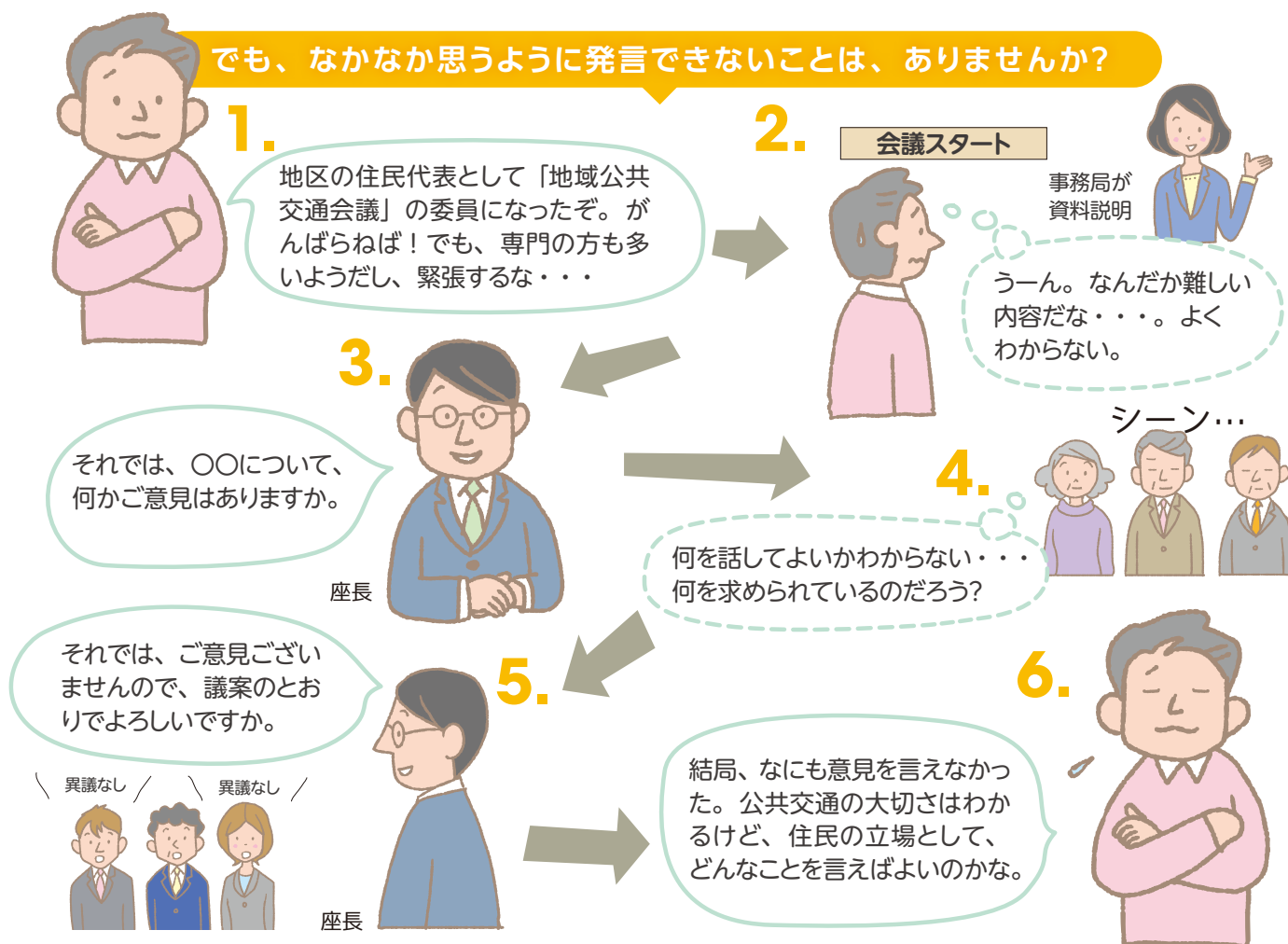
地域公共交通の利用者を増やすため、みんなでいろいろなアイデアを持ち寄り検討します。

地域全体の、公共交通の将来について

まちや地域全体のあり方など、将来を見据えた広い視野をもって、今後どのような地域公共交通が必要か関係者みんなで考えます。

その他、交通に関する、計画づくりや補助金の申請など…

でも、なかなか思うように発言できないことは、ありませんか？



せっかく参加する会議。あなたの意見で公共交通を
良くするためにはどうすればいいのでしょうか？

会議の参加者とその役割

※会議によっては、参加者が異なる場合があります。

参加している人はどんな人たちで、どんな立場で参加しているのでしょうか？

住民代表

- 日頃から感じている、利用するうえでの課題、困ったことを伝える
- 地域の視点から、公共交通に関する課題や、必要な取り組みを提案

利用している大型スーパー最寄りのバス停が、店からちょっと遠いんです。買物の後、重い荷物を持って移動しなければいけないから、**スーパーの入口までバスが入れるとうれしい**という声があります。

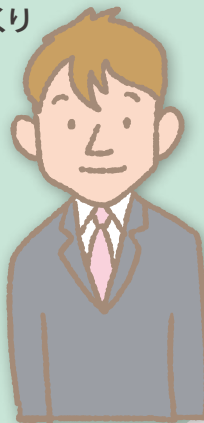


身近な
影響への
質問

市町村

- 市町村としての方針を提示
- 地域の活性化やまちづくり等の立場から発言

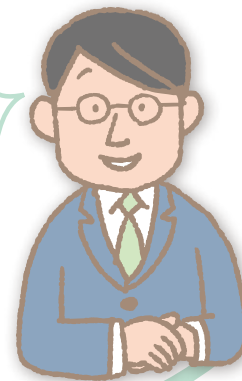
スーパーへの乗り入れに対する**要望については、住民アンケート等**でもあがってきています。



座長

- 議事の進行
- 話しやすい雰囲気づくり、会議の活性化
- 議題によっては、事務局や関係の強い委員に発言を促す

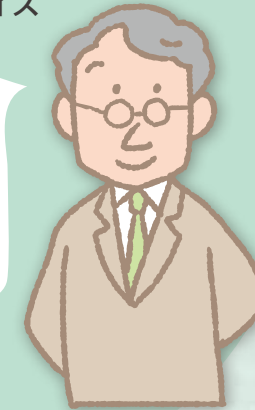
日頃感じているご意見、ありがとうございます。利便性向上に向けた貴重な意見かと思います。**乗り入れについて議論しましょう。**



学識経験者

- 交通やそれに関連する分野の有識者としてアドバイス

商業施設から、バス利用者への割引券の発行など、**連携した取り組みができる**とよいですね。



解説・助言
改善に向けた
提案

法律、制度など
専門的なことへの質問

交通事業者

- 公共交通運行の当事者
- ノウハウを活かした企画提案

スーパーへの乗り入れについては、バスを小型化すれば可能になりますが、反面、乗れる人数が減りますので、**通勤・通学の際は乗れない人が発生**してしまいます。

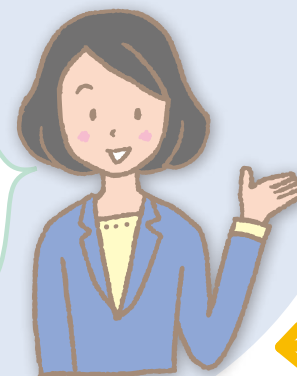


日頃から連携

事務局

- 会議の設計、運営
- 関係者との調整・連携
- 事業の実施状況の報告
- 必要な資料のとりまとめ

商業施設の乗り入れは、**各専門分野のみなさんと調整し、確認**します。

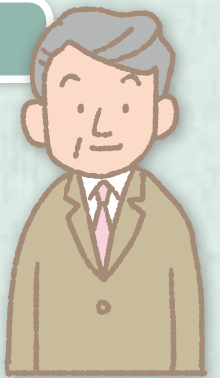


わかりやすい
説明

運転者団体

- 労働条件及び労働環境の観点で助言
- 運行の実情を伝える

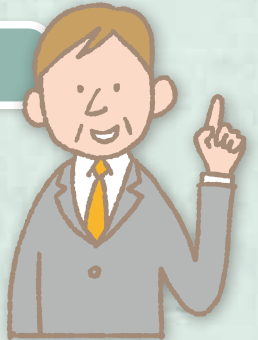
入り口が狭いので、**回り道をすれば入るの**は可能だと思います。



道路管理者

- 道路管理上の観点から助言

事前に確認したところ、**道路幅は問題ありません。**



公安委員会・警察

- 交通安全上の観点から助言

商業施設のバス停の位置については、**現場の確認が必要**です。



都道府県の交通政策担当者

- 市町村の境界を越えた、広域的な視点で助言

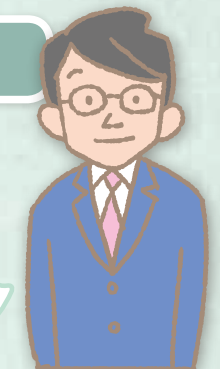
A市でも同じような課題があり、**調整して乗り入れができました。**参考にしてください。



運輸局

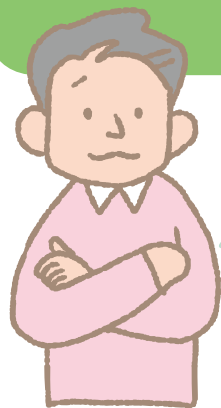
- 地域の公共交通のあり方について助言

商業施設への乗り入れは、**延伸になるので国への申請が必要**ですね。



みんなで話しやすい、場づくりをしましょう

次回の地域公共交通会議で・・・



1. 会議開催日前

お、会議資料が送られてきたぞ！
事前に資料を読んでおけば、
何について話すか予習できるな。

2. 会議当日

事務局の
資料説明

それでは、〇〇について、
何かご意見はありますか。

座長

3.

すみません。この制度
は、どんな制度ですか？
もう少し詳しく教えて
ください。

4. 制度について

わかりづらくて、すみません。
まず制度ですが、この制度
は……なんです。

事務局

5.

それ、私もわからなかったんです。
質問してもらってよかったわ。

この路線の〇〇っていうバス停
ですが、近所にある屋根付の施
設に近づけてほしいという声
が地区からあがっているの。

6. バス停について

少し移動するだけでも雨の日
の利便性があがりますね。た
だ、交差点に近くなるな。安
全上、大丈夫でしょうかね。

バス事業者

7.

バス停を設置する場所は、
安全がしっかり確保される
必要があります。一度、
現場を確かめてみましょう。



公安委員会

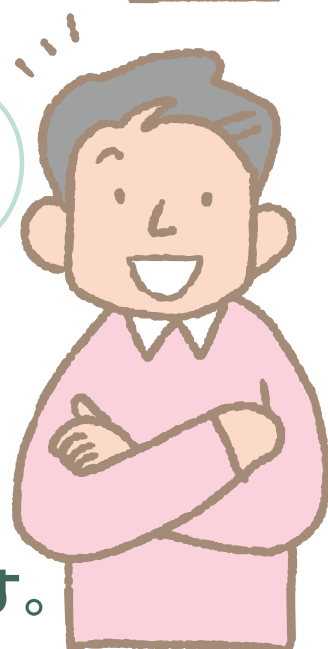
8.

確認し、次回の協議会で
結果をお知らせします。

事務局

9.

なるほど。利用者の意見で
公共交通が改善されるんだ！
これから地域公共交通のこ
とをもっと考えていこう。



あなたが疑問に思っていることは、
みんなも疑問に思っているはずです。
地域に合ったより良い公共交通は、
みんなで考え話し合うことによって実現できます。

素朴な疑問

Q

どんな発言でも大丈夫？
地域公共交通についての
提案はしてもいいの？

委員の方の意見や提案で地域公共交通が良くなった事例はたくさんあります。日ごろ気づいたこと、わからないこと、地域公共交通を良くする取り組みなど積極的に発言してください。

地域公共交通にはみなさんの税金が使われていますので、お住まいの地区だけでなく、地域全体をより良くするという視点で発言しましょう。

Q

会議以外では何をすれば
いいの？

地域公共交通を日頃利用されない方は、この機会に利用してみましょう。利用することで、普段とは違った視点で地域の状況を知ることができます。

また、会議で地域公共交通について真剣に話し合っていることや、その結果などについて、地域のみなさんに広く知っていただくようにしましょう。

Q

住民代表といわれても、ほかの
地域のことはよくわからないわ。

事前に地域の意見を集めている委員さんもあります。ご自身で、できる範囲で、周りの方の意見を集めるようにしましょう。会議によっては、住民としての意見を独自に議論する場（分科会など）を組織しているところもあります。

Q

会議で決定したことは
どうなるの？

会議で路線、ダイヤ、運賃などの変更が承認されれば、それは議会での予算承認を経て実行されます。みなさんの生活に直結することなので、しっかりと話し合って決めましょう。

学識経験者から「地域公共交通会議」をより良くするポイント

POINT
1

地域における公共交通の役割や将来を考えて議論をしましょう！

地域には、自治体が運営するバスだけでなく、民間バスやタクシーも運行しており、それぞれには役割があります。地域全体を視野に入れ、それぞれの公共交通の適切な役割分担も踏まえながら、議論することが重要です。

また、今必要だという視点だけでバスを走らせても、当初の予定より利用者や収入が少なく、すぐに運行が行き詰まってしまうこともあります。地域の将来を想像しながら検討しましょう。

このように、「公共交通の役割分担」や「地域の将来」、など広い視点を持って、より良い公共交通にしていくために、利用者や現場の意見を活かして、定期的に見直しを行い、改善をしていきましょう。

POINT
2

お互いの立場を尊重し、議論をしましょう！

地域公共交通会議では、自分の意見を伝えることが大事です。一方、他の委員の意見を聞くことも大事です。様々な立場の人が集まりますから、意見が一致しないこともあります。まずは否定せずに、お互いの立場について理解を深めましょう。



住民の発言から、より良い地域公共交通としていく 取り組み事例をご紹介します

認知度向上に向け、イベント等を活用したPRを実施
～利用者増加にはまずは知ってもらう～



地域のお祭りへ地域公共交通で行けたらいいな!

意見を
うけて

地区で開催されるお祭りにあわせて、会場に行きやすい臨時便を運行しました。臨時便は、普段のルートから遠方を回るスーパーや病院を外した、交通結節点を結んだルートで、民間バスとの乗継ぎも考慮したものとしました。普段、バスに乗らない人たちに乗ってもらう機会につながりました。

地域の人たちに、コミュニティバスをもっと知ってほしい。地区のお祭りを利用して、「乗ってもらう機会」をつくれないかな!

日頃の活動のなかで、コミュニティバスを紹介したい!

意見を
うけて

事務局は時刻表を渡し、その後イベントでの配布につながりました。

日頃の活動の中で、コミュニティバスを知ってもらう取り組みにご協力いただける機会がありましたら、ぜひご提案ください。

利用者を増やすためには、まずはコミュニティバスを知ってもらうことが必要だと思います!私が、開催しているイベントで時刻表を配布し、PR活動のお役に立てたらと思います。



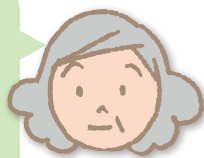
日頃感じていた「心配」を語ることで、バスの乗降環境が改善

バスを乗り降りするとき、いつも危なくて!

意見を
うけて

すでにバス停付近の縁石を取り外したところもありましたが、まだ残っている場所もある状況でした。住民代表の意見をうけて、「乗降環境の整備」の必要性が再認識され、計画立てて取り組むことになりました。また、会議開催後、指摘があったバス停付近のブロックは取り除かれ、乗降しやすい環境となりました。

バスを乗り降りする場所で、歩道と車道を仕切る縁石が高く、越えるのに一苦労であぶないんです。バスが接触しないか心配しています。安全性を確認してほしいです!



地域住民の暮らしの実情に合わせた路線延伸が実現

もっと、地域住民の暮らしに合った交通体系へ!

小学校の統廃合に伴い、既存のバス路線、ダイヤの見直しが協議されていました。その中で、事務局が提示した変更案では「地域の実情を十分に反映していないのでは」との声があがりました。

意見を
うけて

既存ルートから奥の地区まで延伸することになりました。延伸にあたっては、地区の住民とも話し合いを行い、小学生・中学生や高齢者の生活に合わせたダイヤとし、利便性の向上につながりました。

奥の地区に住む子どもたちが、利用できるバスがなくて、歩いて帰るのは危険なんです。



高齢者の方がバス停までの上り坂を歩くのが大変そう。もう少し、延伸できないでしょうか。



[お問い合わせ]

[発行]

国土交通省 中部運輸局
TEL: 052-952-8006 FAX: 052-952-8085
平成28年3月発行

26-07-16

「こども manaca おでかけキャンペーン」として 小児運賃の一部をマイレージポイントで還元します

名古屋鉄道、豊橋鉄道、名鉄バス、岐阜乗合自動車、知多乗合、名鉄東部交通は、小児用 manaca でご利用いただいた運賃の一部を manaca マイレージポイントで還元する「こども manaca おでかけキャンペーン」を実施します。

名鉄グループの主たる事業エリアである愛知県・岐阜県は、さまざまな交通手段による移動のなかで、鉄道などの公共交通が占める割合が関東や関西と比べて低くなっています。そこで幼少期から、ご家族でのおでかけなどを通して公共交通に慣れ親しんでいただくきっかけになればという思いを込めて、これまでも夏休みや冬休み期間を対象としたポイント還元施策を継続的に実施し、多くのお子さまにご参加いただきました。これまでの施策においてご好評をいただいたことから、本年もおでかけシーズンに合わせ、名鉄グループの鉄道・バスを対象とした施策を実施します。

ぜひ、この夏休み期間に、名鉄グループの公共交通をご利用いただき、沿線の施設やサービスを利用するなど、お子さまとの楽しい時間をお過ごしください。当社グループは子どもたちや子育て世代のファミリーに寄り添った施策を通して、地域社会への貢献を続けます。

詳細は下記のとおりです。



記

1. 名 称
こども manaca おでかけキャンペーン

2. 開催期間
2026 年 7 月 18 日(土) ～ 8 月 31 日(月)

3. 内 容
名古屋鉄道、豊橋鉄道、名鉄バス、岐阜乗合自動車、知多乗合、名鉄東部交通(路線バス)で、期間中に小児用 manaca を使用して乗車した小児運賃の一部を、マイレージポイントで還元します。

対象会社によりサービスの提供期間および内容が異なりますので、詳細は下記の特設サイトをご確認ください。[\(https://www.meitetsu.co.jp/pr/kodomo-manaca-cp/\)](https://www.meitetsu.co.jp/pr/kodomo-manaca-cp/)

■対象会社および還元内容

区分	会社名	ポイント還元内容
鉄道	名古屋鉄道	1 乗車あたり 200 ポイント還元 ※乗車運賃が 200 円に満たない場合は、支払運賃分をポイント還元
	豊橋鉄道	1 乗車あたり 100 ポイント還元 ※乗車運賃が 100 円に満たない場合は、支払運賃分をポイント還元 ※平日のみ対象(お盆期間の 8 月 13 日・14 日および土休日は対象外)
バス	名鉄バス	1 乗車あたり 200 ポイント還元 ※乗車運賃が 200 円に満たない場合は、支払運賃分をポイント還元
	岐阜乗合自動車	1 乗車あたり 200 ポイント還元 ※乗車運賃が 200 円に満たない場合は、支払運賃分をポイント還元
	知多乗合	1 乗車あたり 200 ポイント還元 ※乗車運賃が 200 円に満たない場合は、支払運賃分をポイント還元
	名鉄東部交通	1 乗車あたり 200 ポイント還元 ※乗車運賃が 200 円に満たない場合は、支払運賃分をポイント還元

- ※1 名古屋鉄道は、蒲郡線(三河鳥羽～蒲郡間)および広見線(明智～御嵩間)を除く
名古屋鉄道・名古屋市交通局の相互直通利用については、名古屋鉄道利用分のみを付与対象としてポイント計算を実施
- ※2 名鉄バスは、イオン木曽川線、稲沢中央線を除く一般路線が対象
- ※3 岐阜乗合自動車は、イオンモール各務原線、快速イオンモール各務原線、関上之保線、関板取線、緑苑八木山線を除く一般路線が対象
- ※4 知多乗合は、一般路線のうち上野台線、横須賀線、大府線、大府循環線が対象
- ※5 名鉄東部交通は、一般路線のうち岡崎・西尾線の一部区間(名鉄東岡崎駅～JR 岡崎駅(西口)～藤田医大岡崎医療センター)のみが対象

4. 対 象

小児用 manaca にチャージしたカード残額を利用して、自動改札機または IC 対応車載器をタッチして乗車した小学生以下のお子さま。

※小児用 manaca の対象年齢は、12 歳となる年度の 3 月 31 日までです。4 月 1 日以降は、manaca 取扱窓口で「大人用・記名式 manaca」に変更することができます

※小児用 manaca は、原則として 1 名様につき 1 枚の発行となります

5. ポイント還元

月末までの利用実績に応じて、利用月の翌月下旬頃にキャンペーンによるマイレージポイントが付与されます。マイレージポイントを利用するには、お客さま自身で自動券売機などを使用して、ポイント還元をする必要があります。

なお、開催期間中において、ポイント還元された残高を利用して乗車した場合は、マイレージポイントによる還元の対象外となりますので、ご注意ください。

6. お問い合わせ先

名鉄お客さまサポートセンター TEL:0570-02-5151(9:00～18:00)

※キャンペーン内容、名鉄電車・名鉄バスの時刻・運賃等のお問い合わせ先です
名鉄電車・名鉄バス以外のお問い合わせは上記各社へそれぞれお尋ねください

【参考 1】manaca マイレージポイントについて

「manaca マイレージポイント」は、manaca エリアの電車やバス、地下鉄に manaca のカード残額で乗車されるとご利用金額やご利用回数に応じてたまるポイントです。たまったポイントを manaca に還元することによって、次回から電車やバスなどのご乗車時にご利用いただけます。

詳しくは、専用ホームページ (<https://www.meitetsu.co.jp/manaca/transportation/mileage/>) をご覧ください。

※「manaca/マナカ」は、株式会社エムアイシーおよび株式会社名古屋交通開発機構の登録商標です

【参考 2】名鉄沿線のおでかけ先について

名鉄ホームページや公式 SNS 等では、本キャンペーンの対象施設のほか、名鉄沿線のエリア情報、イベントやキャンペーン等、おでかけに関する情報を発信しています。

* 名鉄ホームページ: <https://top.meitetsu.co.jp/>

* Wind: <https://www.meitetsu.co.jp/wind/>

* 名鉄おでかけ情報 (Facebook) :

https://www.facebook.com/nagoyarailroad/?locale=ja_JP

以 上

本件は、名鉄グループ中期経営計画(2024年度～2026年度)の重点テーマに掲げる【魅力ある地域づくり・まちづくり】・【公共交通を中心とするモビリティネットワークの実現】の一環として取り組むものです。